

『子どもの明日を幸せにする 100年の知恵』

(大原敬子著、PHP、2001.2.)

本書は、時代を超えて脈々と生きてきた子育ての知恵を参考にしてまとめられています。特徴的な子供への対し方、心構えなどが記載されています。

◆友達が作れない子供について

一人で楽しむことができない人は、二人でも楽しむことはできない
「どうして一人で遊ぶの？」など親の勝手な世界観を押しつけない

◆兄弟げんかをする子供たちについて

兄弟げんかがおこる家は、とても親子関係がうまくいっている
ありのままの姿を、親にさらけだせるから

◆叱られるとそっぽを向く子について

子供は子供なりに親を見ている
「お母さんはそれほど立派でないこと、私は知ってる」と
子供を叱るときは、「お母さんも子供の頃同じようなことをして叱られた」等を書いてほしい

◆子育ての基本の一つに、子供の感情が激しく揺れ動いているときには、
親は黙って静観することが賢明だというのがある

◆すぐに人のせいにする子供について・・・自分を守ろうとするから

自分を守ろうとする理由 一人っ子・・・親の過干渉
兄弟がいる場合・・・自分に向ける親の愛が少ないと感じている